

# 社長令嬢復讐日記の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

## ■アンケート調査概要

調査目的	社長令嬢復讐日記の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	社長令嬢復讐日記を読んだことのある10代～50代の男女32名
調査期間	2025年5月3日～2025年5月6日 2025年5月30日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/syatyoureizyohukusyuunikki/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/syatyoureizyohukusyuunikki/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 社長令嬢復讐日記を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	12人
30代女性	3人
40代男性	13人
40代女性	3人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2: 社長令嬢復讐日記の感想を教えてください。

『社長令嬢復讐日記』1巻	ゆうたに酷いことをしている3人の言動がひどすぎて、ラストに登場した、彼らを雑草呼ばわりしている美少女の手で迅速に排除してほしいと思わずにいられません。校内で直接的な暴力を振るうだけにとどまらず、無関係の他人にお金を払ってゆうたを痴漢に仕立て上げたり、妹にまで暴行したりとあまりの鬼畜さに背筋が寒くなりました。特に、同じ年代の女の子であるゆきが気も狂わんばかりに泣き叫んでいる様子を笑いながら撮影しているアリサの気持ちが一番理解できないと思いました。
『社長令嬢復讐日記』1巻	ゆうたは裕福では無い家庭でありながらも、大好きな妹と仲良く生活する姿にほっこりしました。表では周りから尊敬されている生徒会長や、お金持ちの女子生徒に酷いことを受けるゆうたが可哀想だったし、その姿を見て高笑いをする子に驚きました。唯一の心の拠り所であった妹がそれらによって襲われてしまった時は憤りを感じました。
『社長令嬢復讐日記』2巻	たくまの設定がとてもしがわしい感じですね。高校生でありながら実業家の一面もあって周りからチャホヤされているのが本当に滑稽ですね。自分の立場に酔っている感じで見ていて腹が立つこと間違いなしです。でもそんなたくまを最初のターゲットとしてロックオンした美玲の言動がとてもしがわしいです。これからどんな復讐をたくまに与えられるのか楽しみです。
『社長令嬢復讐日記』2巻	クラスメイト3人から酷い目にあっていたゆうたは、その危害が可愛い妹にまで及んだことをきっかけに教室で倒れてしまい、保健室に連れて行ってくれた美玲から初めて友人と言われたことに驚いてしまうところに、悲惨さを物語っている気がしました。そして、世直しのために転校してきた美玲によって、本来なら高校生実業家として注目されるべきパーティで、たくまが参加者から侮蔑の目で見られるところにスッキリしました。
『社長令嬢復讐日記』3巻	本当にたくまの滑稽さがめっちゃくちゃ面白いですね。学校ではあれだけ鼻息荒く大きな態度だったのに、いざ投資家の前だとあれだけ人が変わってしまうものなのでしょうか。すごく見ていて爽快で楽しめましたね。あと美玲の有能さもめっちゃくちゃ目立ちましたし本当にたくまへのダメージの与え方がすごく上手くて気持ちいいですね。やっぱり復讐はとても面白いです。
『社長令嬢復讐日記』3巻	3人組のうち、まず最初に美玲によって排除されたのはたくまでした。その手段は彼の化けの皮を多くの人の前で剥がすという真っ当なもので、その後の両親とのやり取りも含めてまさにたくまの自業自得な展開でスカッとしました。残るアリサと修二はもちろんのこと、気付いているのに無視している担任の先生にも美玲の鉄槌が下されてほしいと思います。
『社長令嬢復讐日記』4巻	アリサというターゲットに移り美玲が行動を起こしていく姿がとても面白かったですね。個人的にアリサの間抜けっぷりが最高です。コスメブランドのアンバサダーになったからと有頂天になり調子に乗っているのが滑稽でした。全ては美玲の策略なのにそのことを全く想定していないのが本当にダメダメですね。美玲のうまいところは復讐と悟られないようにある程度ターゲットを泳がせるところですね。
『社長令嬢復讐日記』4巻	アリサというインフルエンサーがターゲットとなったこのエピソードでは、アリサの裏の顔の恐ろしさを実感できるような場面が多かったのが印象的でした。ただこの作品では悪い奴が成敗される運命にあるので、もちろんアリサも例外ではありません。ラストシーンではアリサをピンチに追いやるような展開があり、読んでてかなりスッキリした気持ちになれました。
『社長令嬢復讐日記』5巻	いよいよアリサもどん底に突き落とされてスカッとしたのですが、修二という強敵がまだ残っているのが不安です。そして美玲にもとへゆうたも加わり、これからチームとして悪を成敗していくのかと思うとワクワクしてきました。ゆうたは妹の仇を取る名目もあるので、彼ならやってくれると信じています。修二はアリサがやられている姿を見て警戒しているはずなので、二人がどう突破していくのか気になるところです。
『社長令嬢復讐日記』5巻	人気インフルエンサーであり、一応表向きは優しい人物というキャラクターで通っているアリサ。そのアリサの醜悪で苦々しい表情に少しだけスッキリしました。それもそのはず、全国にもうキャラクターがバババしてしまっているわけなので、もう本性を隠しても仕方ないんですね。そんな状態のアリ

	サに声をかけてくれた優しい女子生徒を追い払うところからも、性格が終わってるなあと思います。もっとアリサが地獄に堕ちてほしいなとワクワクできる巻でした。
『社長令嬢復讐日記』6巻	たくまの時と同じように、今度はメディアの取材も入らしい全校生徒集会という舞台で修二の裏の顔を大々的に知らしめようとした美玲とゆうたですが、生徒会長として揺るぎない信頼を勝ち得ている修二の言い分をみんなアッサリ信じてしまい、作戦が不発に終わってとても悔しく感じました。しかもアリサにすべての罪をなすりつけるというやり方が卑怯すぎるので、逆にたくまやアリサに修二が告発されるような展開になったら良いなと思いました。
『社長令嬢復讐日記』6巻	美玲はいよいよ修二への復讐を始めるのですが、修二も狡猾な性格をしているので、上手くその復讐をかわしていくところが緊張感たっぷり面白かったです。もちろん修二は成敗されてほしいですが、最終対決みたいな雰囲気があってワクワクしながら見ていました。美玲とゆうたは次にどんな手を打って、修二はどう対応してくるのか注目していきたいです。
『社長令嬢復讐日記』7巻	ハッキリとしたシーンを見ているのに、何もできない養護教諭にがっかりしました。それだけ修二の影響力が強いということなのでしょうが、残念です。でも、これがゆうたが今まで過ごしてきた現実なんだなあというのを、改めて痛感させられます。先生ですら味方になってくれない中で頑張ってきたので、常に冷静な美玲が仲間になってくれて本当に良かったです。
『社長令嬢復讐日記』7巻	修二は生徒会長の立場をいかして、周りを騙しながらゆうたを追い詰めるという鬼畜さを見せつけてきてビックリしました。先生まで手玉にとり、どんどん修二のテリトリーが広がっていくのを感じます。それに対してゆうたと美玲では無謀な戦いのように見えるので、読んでて絶望感が沸き上がってきました。しかし、美玲の知能の高さは半端じゃないのでこれから巻き返してくれることを期待しています。
『社長令嬢復讐日記』8巻	美玲たちもいよいよ絶対絶命かと思いきや、アリサから情報を聞き出すという機転をきかせたので、流石美玲だと感心しました。その結果として修二と遠藤先生のスキャンダルを発見し、いよいよ反撃ができそうでワクワクします。修二はまだ成敗できそうにないですが、美玲は恐らく遠藤先生をターゲットにしそうなので、このまま順調に成敗してほしいです。
『社長令嬢復讐日記』8巻	本当に担任の遠藤は何にもしませんね。美玲が酷いことをされているというのを見て見ぬ振りという教師とは思えない行動が目立ちます。でもある種、人間らしいというリアリティを強く実感できたのでその点では良かったと思いました。美玲の姿がとにかく気になりますね。全く心が腐らないメンタルを自分にも少し分けて欲しいくらいですね。
『社長令嬢復讐日記』9巻	美玲の罠にまんまとハマってしまう遠藤先生にざまみろと言いたくなるエピソードでした。遠藤先生も対抗策を出そうとしますが、常に美玲の方が一歩先を行っているのがカッコ良かったです。遠藤先生も無事に成敗し、いよいよ修二を追い詰めるターンになると思うのですがまだ一筋縄ではいかない気がします。美玲がパーティーに潜入し、どう展開していくのか不安とワクワクが膨らみます。
『社長令嬢復讐日記』9巻	美玲の言動にはちゃんと一貫性があるのが素晴らしいですね。目的のためだったら、どんな行為でも厭わない感じが目立つのでめちゃくちゃ格好いいです。遠藤がまんまと美玲の色気に惑わされて墓穴を掘る場面は必見です。間抜けだとは思っていましたがあそこまで間抜けとは予想外でした。あっさり美玲側についてくれて良かったですね。
『社長令嬢復讐日記』10巻	いよいよ美玲と修二の最終対決が始まり、終始興奮が止まらないエピソードでした。美玲の方が一枚上手で、修二がどんどん追い詰められていく様子にスカッとします。全ては美玲の計画通りのシチュエーションで進んでおり、修二がやらかしている姿も配信されているので、心の底からざまみろと言いたくなりました。ただ修二が自暴自棄になって、何をしでかすかわからないので続きが気になります。
『社長令嬢復讐日記』10巻	本当に修二とのバトルはとても面白いですね。生徒会長なので頭がいいのですが詰めが甘い時もあって、そこが美玲の狙いどころだったのでしょうかね。乱行パーティーを利用して修二を追い詰めた美玲の姿にとってもドキドキしました。やっぱり美玲の方が一枚も二枚も上手だと思いましたね。そ

	れくらいこのエピソードは読み応えがありました。
『社長令嬢復讐日記』11巻	暴力で抗おうとした修二にも冷静に対応する美玲がめっちゃくちゃカッコ良かったです。修二は美玲に対してだけではなく、多くの人に迷惑をかけてきたからこそ当然の末路だと思いました。そしてゆうたも登場し、修二はいよいよ本当の裁きを下されるときがやってきます。今までの美玲とゆうたの苦労が報われて、一気に安心できるエピソードで良かったと思います。
『社長令嬢復讐日記』11巻	修二が美玲の策略にはまり失墜してしまう場面が爽快ですね。今までの生徒会長という厳かなイメージがまるつきり覆ってしまうので修二にとってこれほどのダメージはないと思います。でもそれだけの行いを修二はゆうたにしてきたと思うので同情はできませんね。最終的に美玲が勝ってくれてかなりのカタルシスを感じることができました。
『社長令嬢復讐日記』12巻	本当にこのエピソードは今までの思いが強く溢れましたね。ゆうたが斧を片手に修二に詰め寄っているのがとても興味深く写りました。やっぱり酷いことをするというのは何も生まないものですね。酷いことをされたものだけが感じる独特の感情がゆうたの顔に溢れていて、すごく気になりましたね。修二のことを復讐として傷つけているのですが、ゆうたが何も幸せそうではないところがかなり印象的でした。
『社長令嬢復讐日記』12巻	本当にこの作品はキャラクターたちの感情表現がうますぎますね。ひどい目にあってしまったことが原因でゆうたは性格までもが歪められてしまい家族も傷つけられて本当に悲しみを背負って生きてきたということが強く伝わってきたので興味深かったですね。よって修二が脚を傷つけられて痛みにも苦しむ姿にいろんなものが凝縮されているように思います。
『社長令嬢復讐日記』13巻	現実に森田のようなパワハラ社員がいそうで見ている腹が立ちますね。竹田の言動が気に食わないのかわかりませんがあんなに邪陰にされたら、できる仕事もできなくなるのは当たり前です。社内の空気を乱した存在というのはまさしく森田のような存在を言うのでしょうか。美玲がその場面にいち早く気がつき対応している姿がとても格好いいですね。
『社長令嬢復讐日記』13巻	本当にこのエピソードを見ているとパワハラというのが悪でしかないということがわかりますね。ここまでされたら会社に行くのも嫌になるくらいです。竹田さんにすごく感情移入してしまいましたね。彼は別に何もミスを犯していないのに森田がしつこく絡むから普通の力が発揮できないだけだとすぐにわかりました。やはり風通しの良い職場が一番ですね。
『社長令嬢復讐日記』14巻	作中に出てくる竹田の姿がとてもいいですね。森田がいなくなったことで社内の風通しが良くなりブレゼンでものびのびとできているのが印象的です。やっぱり嫌な人間が近くにいないとそれだけで気持ちというものも変わるんだということを強く実感できましたね。その環境を作ってくれたのは紛れもなく美玲なので彼女は本当に素晴らしい女性です。
『社長令嬢復讐日記』14巻	作中、女社長が登場するのですが彼女のミステリアスな雰囲気になんか飲まれてしまいました。美玲とちょっと似た要素がある感じで一筋縄ではいかない雰囲気をめっちゃくちゃ感じられますね。でも同時にすごく色気があって魅力的なのでそこにも注目して欲しいです。彼女が社長だったらある程度のことだったら我慢してしまいそうで少し怖いですね。
『社長令嬢復讐日記』15巻	美玲がついに動き出しますが、あの以前出てきたあのキャラが出てくるようで、どんな話になるのか楽しみです。まだまだ社長を陥れるような証拠は集まっていないので、これからどんな証拠集めをするのかワクワクします。
『社長令嬢復讐日記』15巻	社長の社員に対する態度が強すぎです。次はお前だと言わんばかりの圧のかけ方でしたが、それを社員が気づいていないのも怖い。終始笑顔で社員を脅す美玲も怖い。
『社長令嬢復讐日記』16巻	まさか父親まで出てくるとは。社長と美玲のバチバチとした静かな戦いがたまりませんね。美玲が追い詰められてしまうような状況もありそうでハラハラします。美玲の素性もバレていそうですし、この先どうなるのか期待です！
『社長令嬢復讐日記』16巻	この手の漫画って、社長でも馬鹿なキャラが多いですが、本来一つの会社を経営している社長はもっと頭が良くもおかしくないんですよね。その点、この女社長はなかなかやり手です。美玲の水面下での動きも把握していて、あの手この手でやり返そうとしてきます。最終的には社長が陥れ

られるのですが、どこまで美玲と張り合えるのか楽しみです。

# 漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス